

宮代町立小中学校適正配置計画 地域説明会について（報告）

H28.11.17 教育推進課

1. 開催状況

開催日時		会場	参加者数	うち議会
平成28年10月2日（日）	午後 2 時	須賀小学校 体育館	75 名	5
平成28年10月3日（月）	午後 7 時	百間中学校 体育館	35 名	5
平成28年10月5日（水）	午後 7 時	前原中学校 体育館	13 名	2
平成28年10月7日（金）	午後 7 時	須賀小学校 体育館	36 名	5
平成28年10月8日（土）	午前 10 時	進修館 小ホール	35 名	3
平成28年10月8日（土）	午後 2 時	前原中学校 体育館	10 名	5
合 計			204 名	

2. 地域説明会での意見（要旨まとめ）

（1）人口増、定住促進のための取り組みが先決

「人口減」「児童生徒数減」を前提とした計画であるが、そもそも人口が増えるような取り組みをすべき
和戸地区に対しては、これまで大きな基盤整備が行われていない

（2）学校がなくなることにより地域発展が望めなくなる

学校は地域の中心であり、地域住民の想いがつまっている
新しく移り住むとき学校への距離は重視されるため、転入の阻害となる

（3）反対、現状のまま存続して欲しい

現在のままで運営できる方法を求める
現状の学校施設環境を改善して欲しい(エアコン、トイレ等)

（4）通学方法、通学路整備が必要

通学距離が遠くなるため安全確保(通学路整備、街灯、スクールバス等)が必要
通学時間の増加により家庭学習時間の確保が難しくなる
自転車や通学定期など、新たな負担が生じる場合は助成を求める

（5）財源も含めた具体的計画がなければ判断できない

学校の位置、規模、機能などの具体的計画の提示を求める
将来に負担を残さないような財源計画も必要である

（6）住民説明、意向把握

大きな問題であるので情報がきちんと伝わる仕組みが必須
実施にあたり、住民投票やアンケートなどにより賛否を問うことを求める

小中学校の統廃合について慎重な取り組みを 求める請願署名

宮代町議会議長
合川 泰治様

【請願の趣旨】

宮代町では、将来見込まれる「児童生徒数の減少」と「学校施設の老朽化」を理由にして、小学校4校を3校に、中学校3校を1校に統廃合する計画を進めようとしています。

しかし、小中学校の統廃合は、宮代町の将来を大きく左右する問題として様々な角度からの検討が不可欠であり、住民合意抜きに実施できるものではありません。学校の再編の説明会が、10月2日から8日にかけて、2回ずつ須賀、百間、前原と各中学校校区ごとにありました。広報みやしろの9月の紙面及び会場の変更のお知らせが回覧板にて住民には周知されました。

しかし、これまで町民には詳しい説明がなされず、突然と受け取られてしまったため、戸惑いや不安、周知が十分でなかったのか参加者が数える程度の会場もありました。

答申の元となった審議会の意見は、本当に町民の総意と言えるものでしょうか。説明会では、参加者の多くが一番心配していた通学路の距離や自転車通学での安全性など保護者の不安が募ったものとなりました。町は人口が減少する説明ばかりで、人口を増やす前向きな姿勢が見られません。学校数を減らすことは地域の活性化にはつながりません。

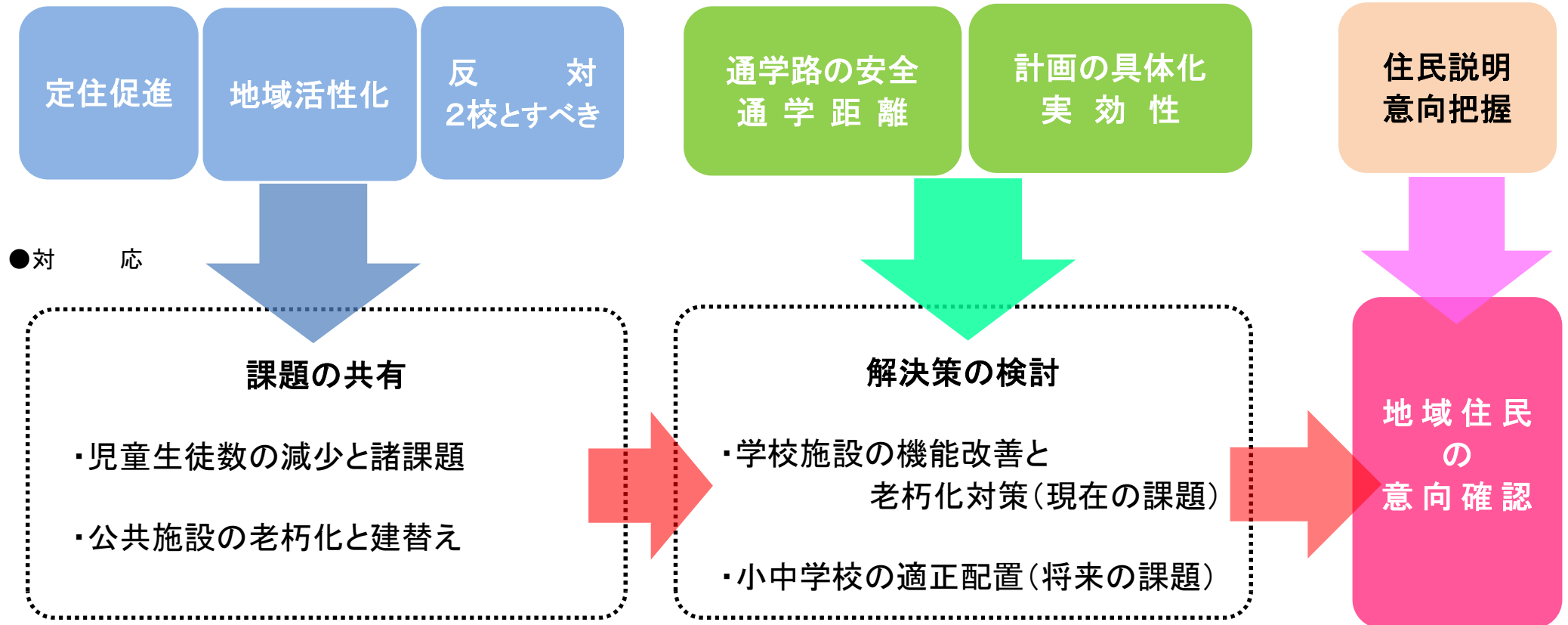
【請願事項】

小中学校の統廃合は当事者である子どものことを第一に考え、早急に進めず、保護者及び多くの町民の声を反映させ、計画の内容の見直しと再検討を求めます。

氏 名	住 所
	宮代町
	宮代町
	宮代町
	宮代町
	宮代町

地域説明会でいただいた意見の要旨6項目への対応について、以下とおり整理しました。

●意見と課題



町立小中学校の適正配置は、町全体の将来を見据えて始められた取組(公共施設アセットマネジメント)です。従って、将来の教育課題と住民ニーズに十分応えられるよう、課題を共有しこれに対する解決策を導いていく必要があります。また、その実現までの間に、現在の学校施設の課題(機能改善と老朽化対策)への対策も行う必要があります。

宮代町教育の取組 (平成28年7月～12月)

1 平成28年度 歯科保健コンクール

最優秀校	優良校	入選校
百間中	笠原小 前原中	百間小

2 学校総合体育大会県大会 水泳競技 (H28. 7. 22 川口市青木町総合運動公園プール)

男子200m自由形 第3位 須賀中学校 2年 猪 波音

3 関東中学校水泳競技大会 (H28. 8. 10 栃木県立温泉プール館)

男子200m自由形 第6位 須賀中学校 2年 猪 波音

4 埼玉県中学校新人体育大会 水泳競技 (H28. 9. 15 川口市青木町総合運動公園プール)

男子200m自由形 第2位 須賀中学校 2年 猪 波音

5 平成28年度 学校給食調理コンクール (H28. 7. 26 北本市 埼玉県学校給食会)

自由献立部門第1位 「埼玉県教育委員会教育長賞」受賞

献立名：ブラジル料理

▼キヌア入りライス

▼タラとポテトのマヨネーズ焼き

▼フェイジョアーダ

フェイジョは「豆」、アーダは「混ぜて煮る」を意味するポルトガル語に由来しています。豆や肉、野菜などと一緒に大きな鍋で煮込んで食べる代表的なブラジル料理です。

▼ズッキーニのスープ



6 新みやしろ郷土かるたの制作（進捗状況）

（1）読み句の応募結果

①町内小中学生（7/20までの提出分 ※1次選定対象）

区分	応募作品数	（参考）全児童生徒数
中学校	1,651句	739名
小学校	4,146句	1,458名
合計	5,797句	2,197名

②一般（7/20以降の町内小中学生分を含む）

区分	応募作品数	応募者数
一般	388句	95名

③応募作品合計：6,185句 ※現行かるた（H6）：3,537句（再募集含む）

（2）読み句の選定

1）1次選定（応募作品事前選定会）7月26日（火）

①対象 小中学生作品5,167句 ※応募作品から事務局事前選別作品（630句）を控除

②選定結果 各委員の採点結果に基づき、747句を選定

2）2次選定（新みやしろ郷土かるた制作委員会）8月2日～9月27日まで4回開催

①対象 1,109句 ※上記1次選定747句と一般応募作品（事前選別後）362句

②選定経過 優先題材、仮採用作品決定、音読確認、微修正を経て読み句決定

③結果発表 10月中旬に町HPで選定結果発表、併せて町内小中学校にも報告

（3）絵札原画の応募結果及び選定

①募集対象等 町内小中学校児童・生徒 募集期間 9月末～11月下旬

②応募結果 小学生1,437作品、中学生152作品、合計1,589作品

※現行かるた制作時（H6）：1,647句（再募集含む）

③選定 12月7日の事前選定会による1次選定後、制作委員会による2次選定

④選定結果の発表 平成29年1月中旬（予定）

（4）今後の予定

新かるたの競技ルール・普及・活用方策の検討